



復旧治山事業
土山山腹工事(東広島市:土山国有林)



中学生職場体験への協力
(ドローン(UAV)操作)



ミヤジマトンボ希少個体群保護林
(廿日市市:宮島国有林)

令和6年度 広島森林管理署重点取組事項



高性能林業機械による集材
(東広島市:鷹ノ巣山国有林)



鷹ノ巣山ブナ・モミ希少個体群保護林
(東広島市:鷹ノ巣山国有林)



国有林のフィールドを活用した現地検討会
(広島北部森林管理署と合同開催:神石高原町)

令和6年度 広島森林管理署重点取組事項について

目次

- 1 公益重視の管理経営の推進等 P 1
- 2 「新しい林業」の実現に向けた取組の展開 P 3
- 3 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及 P 5



1 公益重視の管理経営の推進等

平成30年7月豪雨災害など、近年、頻発化・激甚化する自然災害の早期復旧に取り組み、地域の安全・安心を確保するため流域治水と連携した国土強靱化対策を推進します。特に、民有林直轄治山事業及び国有林における大規模被災箇所等の復旧を着実に実施し、災害に強い森林の再生に取り組みます。

治山事業による国土強靱化

民有林直轄治山事業等の着実な実施

東広島市周辺には、山陽自動車道、国道2号線、山陽新幹線などの交通の大動脈が集中していますが、平成30年7月豪雨災害により、甚大な被害が発生しました。

東広島市の民有林(高屋区域・黒瀬区域・八本松区域)において、国の直轄事業である「民有林直轄治山事業」を推進します。また、国有林においても大規模被災箇所等の復旧を着実に実施し、災害に強い森林の再生に取り組みます。



〔被災状況〕

【東広島市：八本松区域】



〔復旧後〕



〔被災状況〕

【東広島市：高屋区域】



〔復旧後〕

流域治水と連携した国土強靱化対策

山地災害危険地区や重要なインフラ周辺等のうち、特に緊急度の高いエリアや氾濫した河川上流域等において、流域治水等に資するための森林の防災・保水機能を発揮させる治山施設の整備を推進します。



【国道2号線東広島バイパスに隣接する治山事業地：東広島市八本松区域】

森林土木工事におけるデジタル化の推進(遠隔臨場)



【広島森林管理署、治山業現場(三原市)との遠隔臨場】

発注者と受注者がウェアラブルカメラ等による映像と音声の双方向通信を使用して、段階確認、材料検査、立会等を行える遠隔臨場を実施しました。

令和6年度においても、引き続き遠隔臨場の取組を推進します。

木材の安定供給の推進

戦後に植えられた多くの人工林が利用期を迎える中で、現下の木材価格に対する伐採経費の面から採算性が合わず、伐採を見合わせている森林が数多く存在します。

国有林では、森林整備事業等を通じて搬出した素材12.8千m³を計画的に販売します。

立木販売については、57.4千m³を予定しています。



高性能林業機械による集材(府中市:空山国有林)



委託販売(福山市:(株)福山中央木材市場)

令和6年度 素材販売量

国有林名	市町名	委託販売	システム販売	販売量計
有松山	三原市	1,860m ³	940m ³	2,800m ³
用倉山	三原市	2,130m ³	1,070m ³	3,200m ³
押手山	広島市 安佐北区	2,400m ³	1,200m ³	3,600m ³
嶽山・唐松山	府中市	545m ³	2,655m ³	3,200m ³

檜皮の供給

檜皮の供給については、国宝・重要文化財及びそれに準ずる木造建造物の保護に資するため、檜皮葺屋根の資材確保を目的とし、近畿中国森林管理局内の国有林内においてヒノキ立木の檜皮を採取することに関して、平成13年12月に近畿中国森林管理局長と(社)全国社寺等屋根工事技術保存会との間において「檜皮の販売に関する協定書」を締結し、この協定書に基づき各森林管理署等において保存会と販売契約を締結しています。

令和5年度、三原市内に所在する仏通寺山(ぶつつうじやま)国有林及び八坂山(やさかやま)国有林において、約3,100kgの檜皮を販売しました。

令和6年度は、仏通寺山国有林において、檜皮の販売を予定しています。



檜皮採取(三原市:仏通寺山国有林)



檜皮採取(三原市:仏通寺山国有林)

2 「新しい林業」の実現に向けた取組の展開

森林・林業基本計画（R3.6.15閣議決定）で位置づけた、イノベーションで伐採から再造林、保育の収支をプラスへ転換させる「新しい林業」の実現に向け、国有林では生産性向上や低コスト再造林、効率的な鳥獣被害対策等の実証・普及に取り組めます。また、その成果は民有林へも普及を図ります。

造林の低コスト化・省力化に向けた取組

低密度植栽の取組

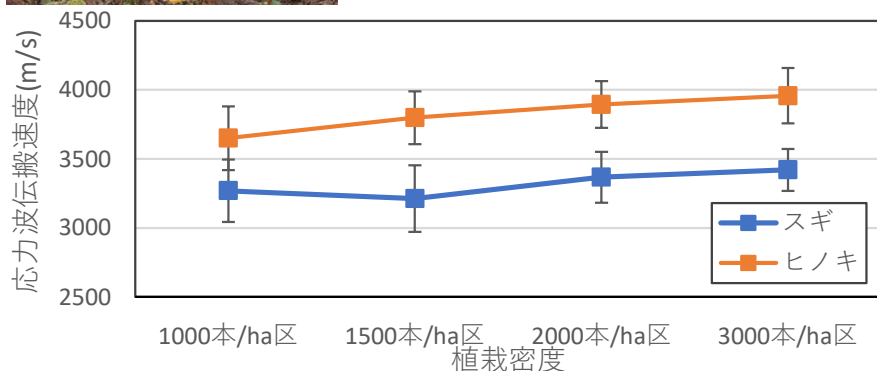
再造林の省力化に向け、植栽本数のさらなる低減により、平成14年度に設定した低密度植栽試験地（新元重山国有林（福山市新市町））において、広島県立総合技術研究所林業技術センターと連携し、応力波伝搬速度の測定、試験伐採を行い強度等試験用の丸太、樹幹解析用円盤等采取了。令和6年度は、ヤング係数、節の状況等を測定し、材質の影響等を検証します。また、結果についてはホームページ等で公表する予定です。



FAKOPPIによる応力波伝搬速度の測定

応力波伝搬速度測定結果
(広島県立総合技術研究所林業技術センター調査)

植栽密度が低くなるほど応力波伝搬速度が低くなる結果となり(下図)、この結果から、植栽密度が低くなるほど材料強度が低くなる可能性が示唆される。



伐採木樹高測定(ヒノキ)



樹幹解析用円盤(ヒノキ)



含水率・密度測定試験体(ヒノキ)



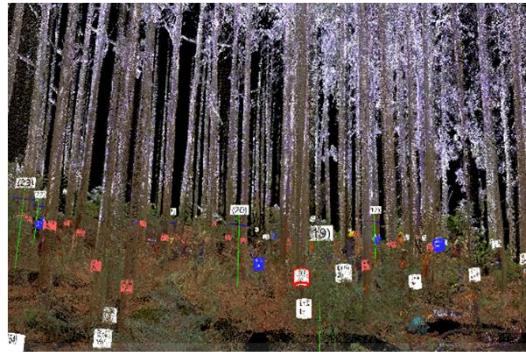
強度等試験用丸太(スギ・ヒノキ)

収穫調査の効率化・省力化（OWL）

収穫調査の効率化・省力化に向け、3次元レーザ計測を導入し、地上型3次元レーザスキャナ(OWL)の活用・定着化を推進します。



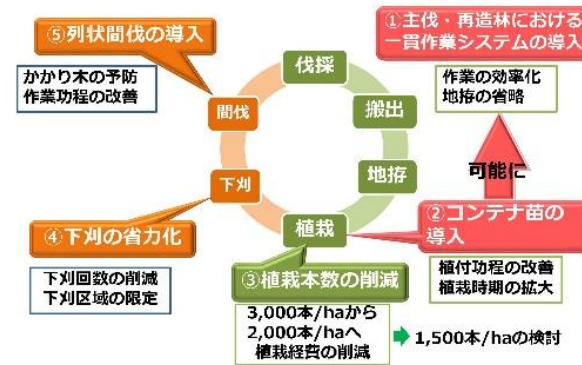
OWLによる収穫調査(呉市:野路山国有林)



3次元解析画像

伐採と造林の一貫作業システムの推進

近畿中国森林管理局の造林・育林の低コスト化に向けた取組



伐採・搬出作業と再造林作業の連動により、素材生産の機械活用による苗木運搬の効率化、搬出の工夫による地拵作業の省略、植栽本数の縮減、コンテナ苗の導入など、伐採と造林の一貫作業システムを推進します。

鳥獣害対策の推進・造林の低コスト化・省力化に向けた取組

地域との連携による捕獲

市町、協議会等と協定を締結することにより、捕獲場所の提供、わなの無償貸出、林道ゲートの鍵の貸与、入林届の省略など、地域の鳥獣害対策に連携して取り組みます。



シカが餌を食べる様子



小林式誘引捕獲の設置例

(出典:近畿中国森林管理局Webサイト)

下刈りの省力・削減の取組（下刈り回数削減、冬下刈り）
花粉症発生源対策に向けた取組

○再造林後の下刈りは、省力化や労力軽減の観点から最大の課題となっています。このため、現地の状況に応じ全刈りから筋刈りへの移行や、冷涼な環境で作業がしやすい等の利点がある冬下刈りの試行に取り組むとともに、下刈りの省略・回数の削減に取り組めます。

○花粉症発生源対策として、スギ人工林伐採重点区域(広島市、安芸太田町)内の国有林において、計画的に伐採・植替えを進め、伐採・造林の一貫作業、植付・保育作業の省力化等に向けた植栽本数の低減等に取り組めます。

また、伐採後には確実に更新を図ることとし、植付による場合には、花粉の少ない苗木(無花粉苗木、少花粉苗木等)又は、スギ・ヒノキ以外の苗木を使用することとします。

3 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及

戦後植林された人工林が本格的な利用期を迎える中、これらの森林資源を循環利用し、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を両立させることが我が国の森林・林業にとって重要な課題となっています。こうした状況をふまえて、国有林のフィールドや技術を活用して民有林の支援に取り組みます。

現地検討会（開催情報、分かりやすい情報提供）

市町村林務担当者のスキルアップや林業事業体の育成に向けて、国有林のフィールドを活用し、伐採と造林の一貫作業システム、植栽（コンテナ苗）、獣害対策等についての現地検討会を開催します。



現地検討会（令和5年度）神石高原町



斐伊川流域林業活性化センター低密度植栽先進地視察研修会（福山市・新元重山国有林）

市町村支援に関する情報発信

市町村行政への支援について、市町村が抱える地域課題や国有林への要望に合わせて、効果的な支援の推進に取り組みます。

また、「市町村ニーズを踏まえた国有林の支援について～国有林における市町村支援メニュー～」及び国有林（森林管理局・署等）による市町村森林行政支援事例集により、さらなる市町村支援の充実強化に努めます。



災害発生時の初動対応・民有林支援

山地災害発生時には、森林管理局・署の職員がヘリコプターやドローン（UAV）による被災状況調査をはじめ、地元自治体の要請に応じて山地災害対策チームの派遣等、民有林の被災状況の確認や復旧に向けた技術的支援を行います。



被災状況調査（令和3年度）



山地災害対策チームの派遣（令和3年度）

森林環境教育の推進

森林内での体験活動や学習活動を行うためのフィールド提供、技術指導や森林教室への講師派遣等の支援、中学生等の体験学習の協力を行います。



講師派遣（ドコモ環境学習会）（呉市）



中学生職場体験（コンパス測量）
（広島市安佐北区・高松山国有林）

主要事業量内訳

区分	項目	単位	令和6年度主要事業量 (年度当初予定)
収穫	主伐	千m ³	58.1
	間伐	千m ³	23.6
販売	立木販売	千m ³	57.4
	製品販売	千m ³	12.8
造林	地拵え	ha	—
	植付	ha	3.4
	下刈り	ha	—
	つる切・除伐	ha	8.1
	保育間伐（活用型・ 存置型）	ha	184.2
	保育間伐（本数調整 伐）	ha	5.5
林道	林道新設	m	—
	改良	m	—
治山 事業	国有林直轄治山	百万円	316
	民有林直轄治山	百万円	1,751

①事業量（年度当初予定）には、前年度の繰越事業量を含みます。

②収穫量、立木販売量には、分収林の民収分の数量を含みます。

③林道には、林業専用道を含みます。

④治山事業費には、災害復旧事業費を含みます。

⑤単位未満の四捨五入により、計と内訳が一致しない場合があります。

【問い合わせ先】

広島森林管理署
 広島市中区吉島東3-2-51
 TEL: 050-3160-6145